



2月3日は立春です。立春という文字を見ると春が来たかのように思いますが、実際はまだまだ寒さが続きます。これは中国から伝わって来たため、春の訪れではなく、1年の始まりを意味します。年賀状に新春や迎春などの言葉を使うのが、その名残と言われています。



口だけじゃない歯科医療



さくらのクリニック歯科・口腔外科の藤田医師より「口だけじゃない歯科医療」というテーマで、お話をさせていただきます。

** 歯科とタバコの話 **

「一富士二鷹三茄子 四扇子五煙草六座頭」、縁起物の1つに数えられるタバコですが、ここ10年で喫煙率は下がり(表1)、歯科口腔外科の専門医申請でも禁煙に協力する署名をするほど禁煙が勧められています。

特に歯科と喫煙の影響では、①虫歯②歯周病③口腔乾燥④歯と歯ぐきの着色⑤火傷⑥口腔癌などがあります。

タバコの悪いところでニコチンと熱とタールに注目します。ニコチンは、血流を悪くして唾液を減らし、歯周病を見つけづらくして進行させ、唾液を減らすことで虫歯にもなりやすくなります。血流が悪くなると歯を抜いた後の治りも悪くなってしまいますし、治療して頑張って磨いても傷の治りが悪くなるのでなかなか良くなりません。さらに歯ぐきに色がつく「メラニン色素沈着」も血流の悪化が関与するとされます。

タバコの熱は、燃えている部分では600℃位あり、煙の熱によりベロと上あごが火傷になり、ザラザラした粘膜「ニコチン性口内炎」になります。

タールは、歯の着色と発癌性があることで有名で口臭の原因にもなります。これらの治療には、まずは口を清潔に保って、減煙・禁煙することが必要です。WHOによると、肺癌、白内障、しわ、骨粗鬆症、胃潰瘍、流産、なども関係すると言われています。健康のためにも1日も早い禁煙をおすすめします。



表1 成人喫煙率の変化

		平成 19 年	平成 29 年
厚生労働省国民健康栄養調査	総数	24.1%	17.7%
	男性	39.4%	29.4%
	女性	11.0%	7.2%



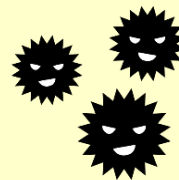
口腔内に関するお悩み等がございましたら、お気軽にご相談下さい。
さくらのクリニック歯科・口腔外科 ☎0285-37-1161





引き続き

感染症対策の徹底を！



栃木県は緊急事態宣言の対象地域です。例年ですと、インフルエンザやノロウイルスが流行する時期でもありますので、いつも以上に手洗い、うがい、手指消毒など、感染症対策の徹底をお願いします。体調に異変を感じた時は、自己判断せず早めに医療機関で受診して下さい。



お体に関するお悩み等がございましたら、お気軽にご相談下さい。
さくらのクリニック： ☎0285-37-1221

通所部門



足湯はじめました。



通所部門では、お湯代わりのセラミックボールによる遠赤外線の温熱効果を活用した足浴を始めました。

足からポカポカと全身が温まり、とても気持ちがいいという、喜びの声をたくさんいただいております。



★2021年 最新の作品★

利用者の皆さんが協力して、テイルームに飾る作品を作っていました。



さくら野では長期入所、短期入所、通所リハビリテーションを行っております。ご利用になりたい、どんな施設なのか知りたいなど興味のある方がいましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。ご相談は随時おこなっておりますが、お待たせしてしまう場合がございますので、事前にご連絡下さい。

ご利用・ご相談・ご見学に関するお問い合わせ： ☎0285-37-1110 担当:三村・玉田・大阿久



医療法人 さくら会

〒323-0061 栃木県小山市大字卒島110

TEL:0285-37-1221 FAX:0285-37-1640

http://www.sakura-ac.com

施設利用に関するお問い合わせ： 0285-37-1110 担当 三村・玉田・大阿久

採用に関するお問い合わせ： 0285-37-1221 担当 唐沢

さくら会 携帯サイト

